

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月4日
東

上場会社名 株式会社ぐるなび 上場取引所
 コード番号 2440 URL <https://corporate.gnavi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉原 章郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 山田 晃久 (TEL) 03-6744-6463
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	3,081	7.0	25	△82.2	23	△82.0	51	△55.5
2025年3月期第1四半期	2,879	11.3	144	—	130	—	115	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 69百万円(△26.5%) 2025年3月期第1四半期 94百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	0.90	0.90
2025年3月期第1四半期	1.56	1.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	10,838	5,047	46.2
2025年3月期	11,128	4,978	44.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 5,009百万円 2025年3月期 4,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,520	9.1	60	△78.5	22	△91.7	49	△80.2	0.87
通期	14,900	10.7	300	14.3	210	△19.7	234	10.9	4.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	56,903,800株	2025年3月期	56,903,800株
2026年3月期1Q	496,662株	2025年3月期	501,462株
2026年3月期1Q	56,408,097株	2025年3月期1Q	56,478,392株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 2026年3月期1Qの期末自己株式数は、他人名義所有株式7,500株を含んでおります。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(収益認識関係)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は緩やかな回復基調が続きましたが、米国の通商政策等による不透明感がみられました。当社サービスの対象である外食産業においては、前年同期と比較し、消費者の外食支出が増加傾向にあり、一般社団法人日本フードサービス協会の外食産業市場動向調査によると飲食店の売上高は客数・客単価双方の拡大により増加しましたが、原材料価格の高騰や人材不足等、経営環境には厳しさもみられています。

当社は前期、中期事業方針（2024年3月期から2026年3月期）に掲げる2年目での黒字転換を果たし、コロナ禍以降のコスト抑制による赤字縮小フェーズから売上拡大による利益拡大フェーズへと移行いたしました。この利益拡大のペースを中長期にわたって加速し企業価値の拡大へとつなげるべく、当期においては、当社独自の強みである「サポート力」を最大限に発揮できる飲食店支援事業に注力することを基本方針としており、具体的には「楽天ぐるなびの強化」「マーケティングエージェントの拡大」、そしてこれら2つの施策の推進力や実効性を高める「商品造成力の向上」に重点的に取り組むこととしております。

当第1四半期においては、上記重点施策に携わる営業、企画・運用等の増員を行い、今後の売上拡大に向けた体制強化を推進いたしました。「楽天ぐるなびの強化」に関しては、楽天カード株式会社と協業し、同社が楽天カード会員に対し多様な特典を提供する「楽天カードプレミアムプログラム」と「楽天ぐるなび」のユーザー会員向けロイヤリティプログラムである「幹事ランク制度」との連携を今秋より開始することを決定いたしました。また、「マーケティングエージェントの拡大」については、5月より Google ビジネスプロフィール (GBP) へのクーポン情報の提供を開始いたしました。なおGBPの運用支援については、サービスの利用店舗数が増加基調であることに加え、2024年7月に実施した商品刷新が奏功し平均利用単価が上昇しております。加えて「商品造成力の向上」においては、2024年8月に本格始動した「ぐるなびNextプロジェクト」の下、生成AI技術の活用を進めており、業務の生産性や創造性の向上を通じ、商品造成サイクル「創って、作って、売る。」の精度向上を図っております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は3,081百万円（前年同期比7.0%増）となりました。事業区分別の売上高は、下表のとおりです。

(単位：千円)

区分		前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	前年同期比 増減率
基盤事業	飲食店販促サービス			
	ストック型サービス	2,198,158	2,380,603	+8.3%
	スポット型サービス	317,768	262,964	△17.2%
	小計	2,515,927	2,643,568	+5.1%
	プロモーション	136,053	173,459	+27.5%
小計	2,651,980	2,817,027	+6.2%	
関連事業	227,903	264,492	+16.1%	
合計	2,879,884	3,081,520	+7.0%	

飲食店販促サービスのうち、ストック型サービスについては、ARPU（1店舗あたり契約高）の伸長に加えストック型有料加盟店舗数の微増により、前年同期比8.3%増となりました。一方、スポット型サービスについては、営業活動においてストック型での受注を重視した結果、前年同期を下回りました。これにより、全体では前年同期比5.1%増となりました。

プロモーションについては、省庁・自治体や食関連企業からのプロモーション売上を中心に前年同期を27.5%上回り、関連事業についても、2024年4月に開店した厨房機器販売店「テンポスぐるなび」の売上伸長が牽引し前年同期比16.1%増となりました。

費用については、上述の増員により人件費や採用費用等が増加したことに加え、ソフトウェアや店舗開発事業に関する建物等、固定資産の増加に伴う減価償却費の増加、プロモーション売上に伴う原価の増加等により前年を上回りました。

以上の結果、営業利益は25百万円（前年同期比82.2%減）、経常利益は23百万円（前年同期比82.0%減）となりました。なお、特別利益に投資有価証券売却益30百万円を計上したこと等から、親会社株主に帰属する四半期純利益は51百万円（前年同期比55.5%減）となり、当第1四半期の売上および各利益については、2025年5月9日に公表いたしました連結業績予想に対し順調に進捗いたしました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、流動資産が売掛金の減少を主因とし前連結会計年度末より585百万円減少した一方、固定資産がソフトウェアを中心に同294百万円増加したことから、同290百万円減少し10,838百万円となりました。

負債は、賞与引当金や未払金の減少等により、前連結会計年度末より359百万円減少し5,791百万円となりました。

純資産は、主に繰越利益剰余金の増加により、前連結会計年度末より69百万円増加し5,047百万円となりました。

（単位：百万円）

	前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減
総資産	11,128	10,838	△290
負債	6,150	5,791	△359
純資産	4,978	5,047	+69
自己資本比率	44.3%	46.2%	+1.9pt

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,042,128	4,930,341
受取手形及び売掛金	2,452,445	1,729,243
未収入金	797,070	817,818
その他	421,462	630,811
貸倒引当金	△68,604	△48,771
流動資産合計	8,644,503	8,059,442
固定資産		
有形固定資産	491,757	514,535
無形固定資産	983,150	1,234,202
投資その他の資産	1,009,496	1,030,474
固定資産合計	2,484,404	2,779,211
資産合計	11,128,907	10,838,654
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	129,950	110,319
短期借入金	1,200,000	1,200,000
未払法人税等	5,275	1,781
賞与引当金	443,317	165,172
ポイント引当金	7,607	13,752
事業構造改善引当金	47,190	42,069
未払金	1,450,679	1,196,211
預り金	72,229	157,586
その他	291,252	387,425
流動負債合計	3,647,504	3,274,319
固定負債		
長期借入金	2,200,000	2,200,000
資産除去債務	221,598	221,948
その他	81,793	95,153
固定負債合計	2,503,392	2,517,101
負債合計	6,150,897	5,791,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	5,529,704	5,502,562
利益剰余金	230,160	281,491
自己株式	△1,088,584	△1,048,858
株主資本合計	4,771,280	4,835,196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89,352	114,616
為替換算調整勘定	66,031	59,508
その他の包括利益累計額合計	155,384	174,124
新株予約権	18,770	6,204
非支配株主持分	32,575	31,708
純資産合計	4,978,010	5,047,232
負債純資産合計	11,128,907	10,838,654

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	2,879,884	3,081,520
売上原価	896,868	1,183,400
売上総利益	1,983,016	1,898,119
販売費及び一般管理費	1,838,487	1,872,394
営業利益	144,528	25,725
営業外収益		
受取配当金	3,000	4,000
助成金収入	2,940	1,200
その他	3,768	6,267
営業外収益合計	9,708	11,467
営業外費用		
支払利息	5,692	11,446
株式報酬費用	13,183	739
その他	4,857	1,502
営業外費用合計	23,734	13,688
経常利益	130,502	23,504
特別利益		
投資有価証券売却益	-	30,555
特別利益合計	-	30,555
特別損失		
投資有価証券評価損	896	-
特別損失合計	896	-
税金等調整前四半期純利益	129,606	54,060
法人税等	14,131	1,961
四半期純利益	115,475	52,099
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	768
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,475	51,330

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	115,475	52,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,137	25,263
為替換算調整勘定	10,934	△8,159
その他の包括利益合計	△21,202	17,104
四半期包括利益	94,272	69,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,272	70,071
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△867

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結会社において当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社グループは、飲食店販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは、飲食店販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	35,526千円	106,440千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
飲食店販促サービス (ストック型サービス)	2,198,158	2,380,603
飲食店販促サービス (スポット型サービス)	317,768	262,964
プロモーション	136,053	173,459
関連事業	227,903	264,492
顧客との契約から生じる収益	2,879,884	3,081,520
外部顧客への売上高	2,879,884	3,081,520